

病院職員の新型コロナウイルス感染症発生について

9月5日（土）夕方、当院の看護師1名の新型コロナウイルス感染が確認されました。すでに保健所へ報告し、その指導下、濃厚接触者の調査、感染の有無の確認など、適切な感染予防対策を実施しております。

当該看護師は9月5日に味覚障害が出現し、当日夕方、抗原検査で陽性と判明いたしました。当該看護師は、担当していた病棟で、手指衛生やマスクの着用など標準的な院内感染対策を適切に行っており、現在までのところ、入院患者さんに感染を疑わせる症状や発熱はありません。また、濃厚接触した看護師5名は、いずれも現在まで無症状で、抗原検査も陰性ですが、さらに後日PCR検査で感染が否定されるまでは自宅待機となっております。以上より、感染状況の確認のため、9月5,6日は当該病棟への新規入院患者受け入れを停止いたしました。感染対策の徹底が確認された9月7日からは、通常通りの診療を慎重に再開しております。

皆さまにはご心配をおかけいたしますが、当院では所管保健所と連携し、引き続き感染防止に努めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2020年9月8日
東京通信病院 院長 安原 洋